ニュースリリース
報道機関　各位

令和６年１月１２日
JAあいち三河

岡崎市唯一の"あいちの伝統野菜"
『法性寺ねぎ』出荷ピークを迎えます！

ＪＡあいち三河（岡崎市／組合長：大竹博久）管内の岡崎市で栽培されている愛知の伝統野菜「法性寺（ほっしょうじ）ねぎ」の出荷が最盛期を迎えています。法性寺ねぎは岡崎市法性寺町を中心に栽培しており、平成１５年に岡崎市唯一の「あいちの伝統野菜」に登録され、岡崎市の農林産物ブランド化推進品目にも指定されています。冬の寒さによって甘く柔らかな食感になるため、寒さが厳しくなる１２月から３月が旬となります。

当ＪＡでは『ＪＡあいち三河法性寺ねぎ研究会』の部会員が、法性寺ねぎの伝統継承と更なる発展、生産拡大を目指して栽培に取り組んでいます。

『法性寺ねぎ』は甘みや香りが強く、柔らかいのが特徴です。品質の安定したネギの出荷を目指し、当研究会では年に２回の圃場巡回に加え、平成２９年度より出荷ピーク時期の前に目揃え会を開催。企画を統一し、品質にばらつきが無いよう努めています。

ＪＡあいち三河法性寺ねぎ研究会　概況

栽培品種：法性寺ねぎ
栽培地域：岡崎市（法性寺町を中心として栽培）
栽培面積：約１．７ヘクタール
部会員数：１６名
出荷期間：１１月～３月末
（１月下旬がピークとなります）
出荷先：当ＪＡ産直施設など

取材対応（内容：収穫作業・結束作業等）

日　　時：１月２２日（月）～２６日（金）の
５日間でご希望の日に実施。
１０時に集合場所から出発します。
集合場所：ＪＡあいち三河本店経済センター駐車場
（岡崎市坂左右町葦ノ部１８－１）
⇒その後、生産者の畑にご案内いたします。
※撮影場所まで少し車で移動いたします（１０分程度）。

▲結束作業（上）と法性寺ねぎ（下）

＜お問い合わせ＞　※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。
ＪＡあいち三河　総合企画部　企画広報課（担当：岡田）
ＴＥＬ：0564-55-3034　　ＦＡＸ：0564-55-2950　　E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※この情報は、ＪＡグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。